



令和6年度 日本学校音楽教育実践学会 四国支部例会
プログラム



日 時 令和7年3月9日(日) 13:00~

場 所 鳴門教育大学(徳島県鳴門市鳴門町高島中島748)
D棟(芸術棟)2階、D201

日 程 13:00~【会員(現職院生)発表】討議あり(発表15分、討議5分)

- ①子どもが探究する音楽科授業における教師の指導性
- ②「図形楽譜づくり」を導入した音楽鑑賞授業にみる興味の発展的様相
—目論見と手段を視点として—

13:45~【会員発表】討議あり(①発表20分、討議10分、コメント10分)

- ① 唱歌《スキーの歌》にみる技能的側面の仮説
- ② ICTを活用した主体的・対話的で深い学びの授業実践
~小学校音楽科における授業改善・教材開発を通して~

15:00~【模擬授業】討議あり

単元名 旋律の高低を意識して《あしたてんきになあれ》を弾こう

15:45~【情報交換】

《ワイワイがやがや音楽玉手箱》

音楽科におけるICT活用、ユニバーサルデザイン、日常の授業での実践、
お悩み相談など参加者による交流

16:00 閉会予定

17:30~ 会場近くで懇親会

13:00～【会員（現職院生）発表】討議あり（発表15分、討議5分）

13:00～

発表者 前田直人（会員、鳴門教育大学大学院音楽科コース・現職院生）

題目 子どもが探究する音楽科授業における教師の指導性

13:20～

発表者 竹田季里子（会員、鳴門教育大学大学院音楽科教育コース・現職院生）

題目 「図形楽譜づくり」を導入した音楽鑑賞授業にみる興味の発展的様相
－目論見と手段を視点として－

（休憩、準備5分）

13:45～【会員発表】討議あり

13:45～（発表20分、討議10分、コメント10分）

発表者 鉄口真理子（会員、鳴門教育大学教授）

清水美穂（会員、吉野川市立知恵島小学校教諭）

疋田弘子（非会員、徳島文理大学准教授）

題目 唱歌《スキーの歌》にみる技能的側面の仮説

14:30～（発表15分、討議5分）

発表者 岡橋智栄美（会員、高松市立川島小学校教諭）

題目 ICTを活用した主体的・対話的で深い学びの授業実践
～小学校音楽科における授業改善・教材開発を通して～

（休憩、準備10分）

15:00～【模擬授業】討議あり

15:00～（授業30分、討議10分）

授業者 秋田真理（非会員、鳴門教育大学大学院音楽科教育コース・現職院生）

单元名 旋律の高低を意識して《あしたてんきになあれ》を弾こう

（休憩5分）

15:45～【情報交換】

《ワイワイがやがや音楽玉手箱》

音楽科におけるICT活用、ユニバーサルデザイン、日常の授業での実践、
お悩み相談など参加者による交流

16:00 閉会